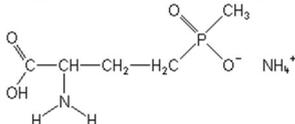
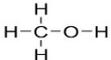


安全性データシート

1. 化学物質等および会社情報			
	化学物質等の名称	ゴーオン（グルホシネート 18.5%）	
	会社名	株式会社ハート	
	住所	東京都千代田区富士見 1-12-9	
	電話番号	03-5212-1365	
	Fax 番号	03-3221-0035	
	メールアドレス	info@heart-jp.com	
	用途	除草剤	
2. 危険有害性の要約			
絵表示：  注意喚起語：危険			
	危険有害性情報	<ul style="list-style-type: none">強い眼刺激 (H319)生殖能又は胎児への悪影響のおそれ (H360)中枢神経系、視覚器、全身毒性の障害 (H370)長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系、視覚器の障害 (H372)	
	安全対策	<ul style="list-style-type: none">使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)取扱い後は汚染された体の部分をよく洗うこと。(P264)この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)	
	応急措置	<ul style="list-style-type: none">直ちに医師に連絡すること。(P310)ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308 + P313)眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305 + P351 + P338)皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。(P302 + P352)漏出物を回収すること。(P391)汚染された衣類を脱ぎ、そして再使用する場合には洗濯をすること。(P362 + P364)	
	保管	<ul style="list-style-type: none">施錠して保管すること。(P405)	
	廃棄	<ul style="list-style-type: none">内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)	
3. 組成及び成分情報			
【組成】 グルホシネートアンモニウム 18.5%液剤			
成分情報			
(1)	化学名又は一般名	グルホシネートアンモニウム	
	別名	アンモニウム(2RS)-2-アミノ-4-(メチルホスフィナート)酪酸	
	分子式 (分子量)	C ₁₃ H ₁₆ F ₃ N ₃ O ₄ (335.3)	

	化学構造式	
	CAS 番号	77182-82-2
	官報公示整理番号	安衛法: 2-(3)-223
	濃度または濃度範囲	18.5%
(2)	化学名又は一般名	メタノール
	別名	メチルアルコール
	分子式 (分子量)	CH ₃ OH
	化学構造式	
	CAS 番号	67-56-1
	官報公示整理番号	化審法(2)-201、安衛法(2)-201
	濃度または濃度範囲	10%
(3)	その他	界面活性剤、水、色素等

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。刺激を感じる場合は医師の診察を受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
医師へのアドバイス：	気管内挿管および胃洗浄はできるだけ早く実施し、続いて木炭および硫酸ナトリウム投与を行うべきである。呼吸器系、心臓系および中枢神経系は、特に ECG、電解質バランス（特にカリウムについて）および頭蓋内圧の上昇の徴候を監視する必要がある。大量に暴露された場合、化合物を体内から除去するためにできるだけ早く透析および/または血液灌流を行うべきである。痙攣の場合、フェノバルビタールまたはジアゼパムを投与する。特定の解毒剤はない。グルホシネート-アンモニウムはコリンエステラーゼを阻害しない。したがって、アトロピンおよび 2-PAM を用いてはならない。回復は自発的であり、通常 48 時間以内である。

5. 火災時の措置

消火剤	小さな火災：粉末消火剤、二酸化炭素。 大きな火災：泡または水系消火剤。危険性がなければ、火災区域から容器を移動する。できるだけ離れたところより水で容器を冷却する。
使ってはならない消火剤	棒状放水
火災、爆発および反応性危険：	火災の場合と同様に、MSHA / NIOSH（または同等の）給気式呼吸用保護具を着用する。
消火時の注意	風上を保つ。危険区域を隔離する。煙や煙霧の吸入を避ける。煙霧を減らすために水また

		は泡を使用する。こぼれた物質に触れない。可能であれば、コンテナをエリアから移動する。流出を止めることができる場合のみ消火する。十分量の霧水噴霧により容器を冷却する。可能な限り遠方から十分量的の水で、容器を冷却する。蒸気を吸入しない。
6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項		個人の暴露を最小限に抑えるため、適切な保護具を使用すること。 環境に対する予防措置：
環境に対する注意事項		流出の影響を防止し、改善するために必要な措置をすべて講じる。
7. 取扱い及び保管上の注意		
	農薬使用者および取扱者の保護具：	<p>農薬が衣服の中に入ったら直ちに脱ぎ、清浄な衣服に着替える。本製品を使用後は直ちに保護具（PPE）をとり、手袋は外す前に外側を洗う。衣類は完全に洗浄する。激しく汚染された衣類やその他吸収材は廃棄して、再使用しない。</p> <p>安全な取り扱い： 直接またはドリフトを通して作業員および周辺作業員は暴露されないように注意する。保護具を着用した作業員のみが作業域に入ることができる。</p> <p>予防措置：皮膚から吸収されると危険である。飲み込んだり吸い込んだりすると有害である。中等度の眼刺激性、軽度の皮膚刺激性があり、眼、皮膚、衣類に入らないように注意する。散布溶液の噴霧を吸入しないように注意する。食べる、飲む、ガム、タバコ、トイレを使う前に手を洗う。</p>
	保管	
	保管条件	熱や炎の近くで使用または保管しない。保管や廃棄に際しては 水、食品、飼料の汚染をしないように注意する。オリジナルの容器に入れ、安全な場所に保管する。
8. ばく露防止及び保護措置		
	設備	<p>作業所の十分な換気を確保する、屋内で取り扱う場合には、局所排気装置または全体換気装置を使用する。</p> <p>取り扱う場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。</p>
	保護具	
	呼吸器の保護具	漏出など緊急時には、化学用カートリッジタイプ呼吸器を使用する。
	眼の保護具	保護眼鏡または顔面保護具
	手の保護具	不浸透性のゴム手袋（クロロプレンゴムや塩化ビニル樹脂など）
	その他の保護具	<p>周辺作業員：帽子、不浸透性のズボンとシャツ、防水ブーツ。</p> <p>農薬散布者および調製者：長袖シャツとロングパンツ、耐薬品性手袋、靴と靴下、保護眼鏡。</p>
9. 物理的及び化学的性質（*は有効成分情報）		
	物理的状态	<p>形状 液体</p> <p>色 青～緑青色</p> <p>臭気 弱い刺激臭</p> <p>pH 6.0 ± 2（5%水溶液）</p>
10. 安定性及び反応性		
	安定性	
	反応性	知られていない。

	安定性	室温条件：3年間安定。通常の乾燥保存条件下では安定。
11. 有害性情報		
急性毒性（経口）		メタノール：該当しない（毒性値=1400mg/kg） グルホシネート：分類できない 製品：分類できない
急性毒性（経皮）		メタノール：該当しない（毒性値=15800mg/kg） グルホシネート：分類できない 製品：分類できない
急性毒性（吸入：蒸気）		メタノール：該当しない（毒性値=22500ppm） グルホシネート：分類できない 製品：分類できないに変更
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）		メタノール：分類できない グルホシネート：分類できない 製品：分類できない
皮膚腐食性／刺激性		メタノール：分類できない グルホシネート：分類できない 製品：分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		メタノール：区分2 グルホシネート：分類できない 製品：区分2
呼吸器感作性		メタノール：分類できない グルホシネート：分類できない 製品：分類できない
皮膚感作性		メタノール：区分に該当しない グルホシネート：区分に該当しない 製品：区分に該当しない
生殖細胞変異原性		メタノール：区分に該当しない グルホシネート：区分に該当しない 製品：区分に該当しない
発がん性		メタノール：分類できない グルホシネート：該当しない 製品：分類できない
生殖毒性		メタノール：区分1B グルホシネート：区分1B 製品：区分1B
生殖毒性・授乳影響		メタノール：データ無 グルホシネート：データ無 製品：分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）		メタノール：区分3（臓器=麻酔作用）,区分1（臓器=中枢神経系） 区分1（臓器=視覚器）,（臓器=全身毒性） グルホシネート：区分1（臓器=中枢神経系） 製品：区分1（中枢神経系、視覚器、全身毒性）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）		メタノール：区分1（臓器=中枢神経系）,区分1（臓器=視覚器） グルホシネート：区分1（臓器=中枢神経系） 製品：区分1（中枢神経系、視覚器）
誤えん有害性		動粘性率：不明 メタノール：分類できない グルホシネート：分類できない 製品：分類できない
12. 環境影響情報		
水生環境有害性	短期（急性）	メタノール：該当しない（毒性値（魚類）=15400mg/l 毒性値（甲殻類）=1340mg/l 毒性値（藻類）=なし 出典：NITE）

		グルホシネート：分類できない（毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 出典：NITE） 製品：分類できない
	長期（慢性）	メタノール：区分に該当しない（毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典：NITE） グルホシネート：分類できない（毒性値（魚類）=なし 毒性値（甲殻類）=なし 毒性値（藻類）=なし 急速分解性=不明 出典：NITE） 製品：分類できない
	生態毒性	データ無
	残留性	データ無
	分解性	データ無
	生体蓄積性	データ無
	土壤中の移動性	データ無
	オゾン層への有害性	メタノール：分類できない グルホシネート：分類できない 製品：分類できない
13. 廃棄上の注意		
	残余物の廃棄	廃棄物処理：この製品が含まれる廃棄物は、現場でまたは認可された廃棄物処理施設で廃棄処分する。 容器の廃棄：空の容器は3回程度洗浄する。清浄物をリサイクルまたは再生、または穿刺して衛生埋立地で処分、または焼却場処分、または当局の許可がある場合は焼く。焼く場合は煙を吸わないこと。
14. 輸送上の注意		
	国際規則	非該当
		非該当
	国内規則	非該当
		非該当
		非該当
		輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
	緊急時応急措置指針番号	171
15. 適用法令		
	毒物及び劇物取締法	該当しない
	消防法	該当しない
	労働安全衛生法	第57条（表示対象物質）エタノール 第57条の2（通知対象物質）エタノール
	化審法	該当しない
	化管法	該当しない
16. その他の情報		
	参考文献	この SDS は JIS Z 7253:2019 に準拠して作成しております。改訂日における最新の情報に基づいていますが、すべての情報を網羅しているものではありません。当社は、明示的か黙示的かを問わず、商品性あるいはその他のいかなる保証をするものではない。その使用に起因する責任を負うものではない。ユーザーは、特定の目的のために、本文書の情報の適合性を判断するために、ユーザー自身が調査を行う必要がある。たとえ当社がその可能性についてアドバイスされていたとしても、当社は、第三者のいかなるクレーム、逸失利益、損害にたいして、逸失利益または特別、間接的、偶発的、結果的または懲罰的損害賠償に関して責めを負うものではない。